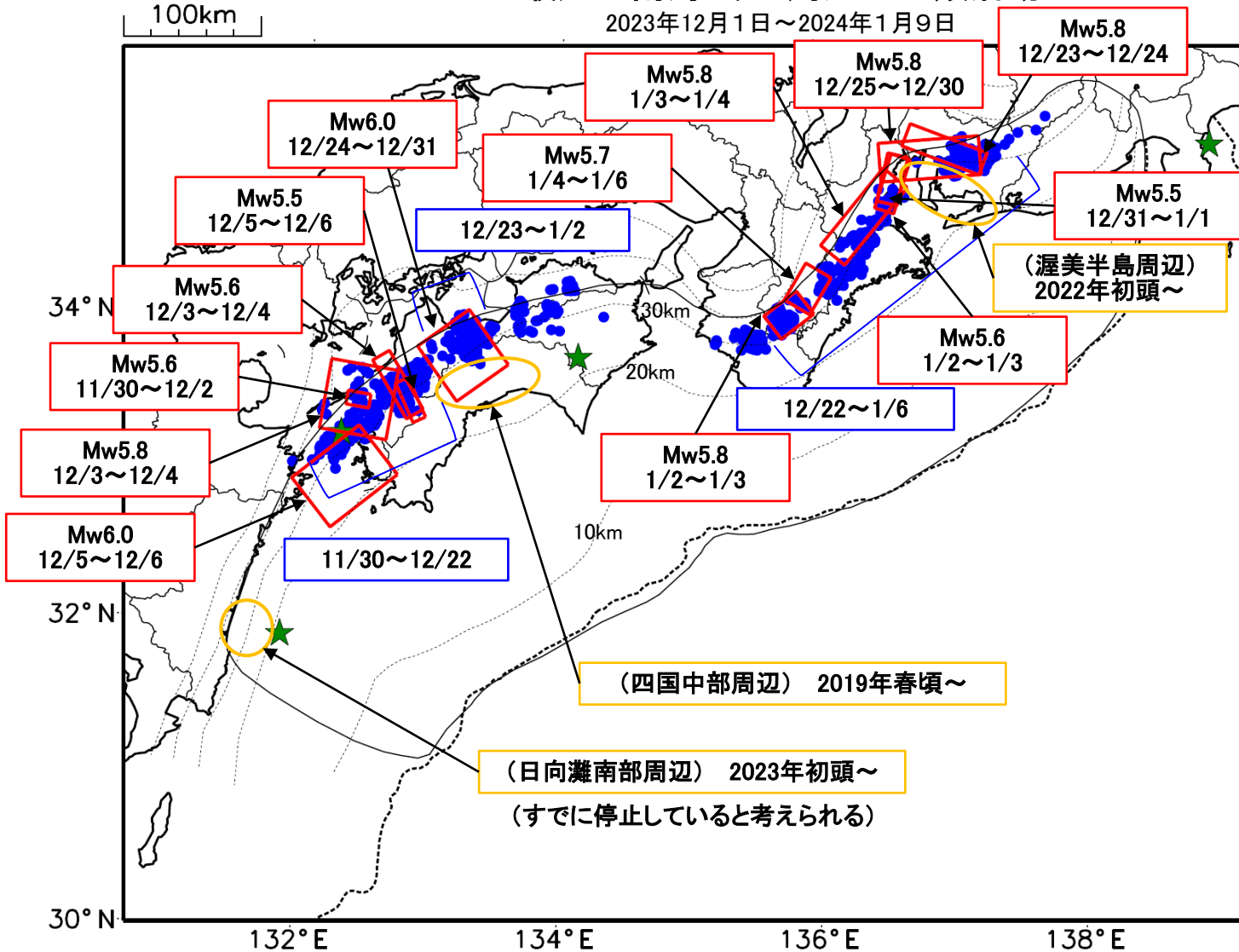


# 最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2023年12月1日～2024年1月9日



- 緑(★)  
通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上)
- 青(●)  
深部低周波地震(微動)
- 赤(□)  
短期的ゆっくりすべり
- 黄(○)  
長期的ゆっくりすべり

※地図中の点線は、Hirose et al.(2008), Baba et al.(2002)によるフィリピン海プレート上面の深さを示す。

※M5.0以上の地震に吹き出しを付けている。

※深部低周波地震(微動)及び短期的ゆっくりすべりは、11月30日以降のものを示す。

通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上).....気象庁の解析結果による。  
 深部低周波地震(微動).....(震源データ)気象庁の解析結果による。(活動期間)気象庁の解析結果による。  
 短期的ゆっくりすべり.....【東海から紀伊半島中部】気象庁の解析結果を示す。【四国中部、四国西部】産業技術総合研究所の解析結果を示す。  
 長期的ゆっくりすべり.....【渥美半島周辺、四国中部周辺、日向灘南部周辺】国土地理院の解析結果を元におおよその場所を表示している。

## 令和5年12月1日～令和6年1月9日の主な地震活動

○南海トラフ巨大地震の想定震源域およびその周辺の地震活動：

【最大震度3以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震及びその他の主な地震】

月/日	時:分	震央地名	深さ (km)	M	最大 震度	発生場所
12/1	19:01	日向灘	37	3.6	1	フィリピン海プレート内部
12/4	11:21	伊豆半島東方沖	7	3.9	3	フィリピン海プレートの地殻内
12/15	18:04	豊後水道	39	3.7	2	フィリピン海プレート内部
12/29	00:47	徳島県南部	20	3.6	1	

※震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。

※太平洋プレートの沈み込みに伴う震源が深い地震は除く。

○深部低周波地震（微動）活動期間

四国	紀伊半島	東海
<p>■四国東部</p> <p>12月2日～8日 12月16日～18日 12月23日～25日 12月27日～28日 12月30日～31日 1月4日～5日</p> <p>■四国中部</p> <p>12月4日～5日 <b>12月23日～1月2日</b> . . . (3) 1月4日</p> <p>■四国西部</p> <p><b>11月30日～12月22日</b> . . . (1) 12月24日～29日 12月31日～1月2日 1月5日 1月7日～8日</p>	<p>■紀伊半島北部</p> <p>12月3日～5日 12月19日～24日 12月26日 <b>12月31日～1月6日</b> . . . (2)</p> <p>■紀伊半島中部</p> <p>12月2日～3日 12月26日～28日 <b>1月2日～5日</b> . . . (2) 1月7日～8日</p> <p>■紀伊半島西部</p> <p>12月11日～13日 12月22日～26日 12月28日～29日 12月31日～1月2日 1月4日～5日</p>	<p><b>12月22日～31日</b> . . . (2) 1月5日～6日</p>

※深部低周波地震（微動）活動は、気象庁一元化震源を用い、地域ごとの一連の活動（継続日数2日以上または活動日数1日の場合で複数個検知したもの）について、活動した場所ごとに記載している。

※ひずみ変化と同期して観測された深部低周波地震（微動）活動を赤字で示す。

※上の表中（1）～（3）を付した活動は、今期間、主な深部低周波地震（微動）活動として取り上げたもの。